

【別紙２－１】

必 須 媒 体 仕 様

1 年間広報計画案の作成等

1 業務内容	(1) 年間広報計画案の作成（年１回・随時修正） 県と協議の上、電波媒体等に係る県政広報全体の総合的なプランニングを行うための広報計画案を作成する。 (2) 月間広報実施計画案の作成支援（月１回） (1) 及び県庁内から提出された広報実施計画希望調書をもとに、県が作成する月間広報実施計画案について、内容の確認、助言等を行う。 (3) 電波媒体等に係る広報活動に関する助言の実施（随時） (4) 災害・不祥事等リスク発生時における広報活動の支援（随時） (5) その他必要な事項
2 業務工程	【別記①－１】のとおり

2 県政テレビ番組

1 目的等	<p>「いわて県民計画（2019～2028）」及び「岩手県ふるさと振興総合戦略」に基づく県の重要な施策と県民ニーズの高い情報などについて、隔週1テーマずつ制作し、毎週放送する。</p> <p>なお、県政広報事業の基幹メディアとして質の高い番組制作を行うとともに、「多くの県民が視聴する時間帯への放送枠設定」「目を引く番組冒頭の演出」「番組を見たくないような宣伝CM」など、県政への関心が比較的低い県民にも関心を持ってもらえるよう配慮すること。</p>
2 名称	いわて！わんこ広報室
3 放送名義	企画：岩手県政策企画部広聴広報課 制作：受託者
4 業務内容・業務工程	【別記①－2】のとおり
5 規格等	<p>(1) 放送局：上半期（4～9月）地上波3局以上、週4回以上、 下半期（10～3月）地上波2局以上、週3回以上</p> <p>(2) 放送回数：1局当たり週1回以上（年44週程度） 原則特Bランク以上とする。ただし、過去の実績で特Bランクと同等の効果が見込める場合はBランク等も認める。 なお、幅広い世代が視聴できるよう、放送時間帯を効果的に組み合わせた設定とすること。</p> <p>(3) 放送時間：1回当たり3分程度</p> <p>(4) 放送時期：令和6年4月下旬～令和7年3月</p> <p>(5) 制作回数：2週当たり1テーマ制作</p>
6 その他	<p>(1) 番組宣伝CMを放送する等、「番組の視聴促進」「放送日時の周知」を図ること。</p> <p>(2) 放送した番組について、下記の二次利用が想定されるため、出演者の肖像権やBGMに関する著作権等の権利処理を行うこと。 ○ 番組DVDの県関連施設や県が主催する会議・イベント等での放映 ○ 県が発行する広報誌等への掲載 ○ ニコニコ動画、YouTube等の動画配信サイトへの掲載 ○ 県が承認した者による2次利用</p> <p>(3) 視聴覚障がい者等に配慮した番組制作を行うこと（字幕、テロップ、手話通訳を活用する等）。</p> <p>(4) 手話収録は受託者が行い、収録に要する機材・出演料・スタジオ費・消耗品等については、受託者がその一切を準備すること。</p> <p>(5) 月単位でテレビ放送を録画したDVDを提出すること。（県保存用2枚を提出） また、県がダビング、編集できるDVD又は動画データを提出すること。</p> <p>(6) テレビ放送から2週間以内に、YouTube等によりインターネット上で動画が視聴できるようにすること。</p>

3 民放テレビ番組を活用した復興情報発信

1 目的等	震災を風化させず、より多くの視聴者に復興情報を届けるため、民放既存番組を活用し広報を行う。
2 名称	受託者の提案を基に決定する。
3 放送名義	企画：岩手県政策企画部広聴広報課 制作：受託者
4 業務内容・業務工程	【別記①－３】のとおり
5 規格等	<p>(1) 放送局：地上波４局以上</p> <p>(2) 放送回数：各局年１回以上</p> <p>幅広い世代の視聴が見込める民放番組に知事が出演し、県民に向けて復興情報を発信するものとする。</p> <p>なお、出演番組の放送時間帯は、原則Ａランクとするが、過去の実績でＡランクと同等の効果が見込める場合は特Ｂランク等も認める。</p> <p>(3) 放送時間：１回当たり５～１５分</p> <p>(4) 放送時期：令和７年３月１１日前を基本とするが、復興情報発信において効果的な時期の放送も含め提案すること。</p> <p>(5) 出演者：知事（場合によっては各局アナウンサーも出演）</p>
6 その他	<p>(1) 番組宣伝ＣＭを放送する等、番組の視聴促進を図ること。</p> <p>(2) 放送した番組について、下記の二次利用が想定されるため、出演者の肖像権やＢＧＭに関する著作権等の権利処理を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 番組ＤＶＤの県関連施設や県が主催する会議・イベント等での放映 ○ ニコニコ動画、YouTube等の動画配信サイトへの掲載 ○ 県が承認した者による２次利用 <p>(3) 視聴覚障がい者等に配慮した番組制作を行うこと（字幕、テロップ、手話通訳を活用する等）。</p> <p>(4) テレビ放送を録画したＤＶＤを提出すること。（県保存用１枚）</p>

4 お知らせ広報

1 目的	県の各種施策等を、効果的に伝えるため、テレビ・ラジオ・新聞等の各種広報媒体を効果的に組み合わせながら、訴求効果の高い広報活動を行う。
2 名称・放送名義	受託者の提案を基に決定する。
3 業務内容・業務工程	【別記①－４】のとおり
4 規格等	<p>【テレビ番組】</p> <p>(1) 放送局：IBC、TVI、MIT、IATのうち、2局以上（視聴率等を勘案のうえ、局選定のこと。）</p> <p>(2) 放送回数：1局当たり週1回以上</p> <p>(3) 放送時間：1回当たり1分程度</p> <p>(4) 放送時期：令和6年4月～令和7年3月</p> <p>(5) 放送形態：県が制作した画像・読み原稿をもとに、受託者が放送画面（電子フリップ等）を作成し、アナウンサー等が朗読する。</p> <p>【ラジオ番組】</p> <p>○県からのお知らせ</p> <p>(1) 放送局：IBCラジオ、FM岩手の2局</p> <p>(2) 放送回数：1局当たり週1回以上</p> <p>(3) 放送時間：1回当たり1分程度</p> <p>(4) 放送時期：令和6年4月～令和7年3月</p> <p>(5) 放送形態：県が制作した読み原稿をもとに、アナウンサー等が朗読する。</p> <p>【新聞】</p> <p>○県からのお知らせ</p> <p><モノクロ></p> <p>(1) 掲載紙：3紙以上（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報は必須）</p> <p>(2) 掲載回数：各紙年3回以上</p> <p>(3) 掲載枠等：1回当たり、記事下全5段に掲載</p> <p>(4) 掲載形態：県が制作した原稿をもとに、受託者側でレイアウト調整を行い、イラスト等の挿入を行ったものを掲載する。</p>
5 その他	<p>(1) お知らせ広報枠全体で年間340テーマ以上の放送（掲載）枠を確保すること。</p> <p>ア カウントすることができるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県政テレビ番組及びお知らせ広報に設けたお知らせ枠 ○ 連続した放送枠（2分枠を設定し、2テーマを連続して放送する等） ○ 自由提案で新規に設けたお知らせ枠 <p>イ カウントすることができないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再放送・再掲載分（あくまでもテーマ数とすること。） <p>(2) テレビ放送を録画したDVDを各局につき1枚ずつ提出すること。</p> <p>(3) ラジオ放送を録音したCDを各局につき1枚ずつ提出すること。</p> <p>(4) 掲載した新聞紙を1部提出すること。</p>